

「甲突川リバーサイドウォーク」整備計画（イメージ）（案）

基本方針

快適空間・甲突川 （にぎわいある水辺空間の形成）

◎水辺の空間や多自然な景観など地区（ゾーン）の特性を生かし、川と人とのふれあいを強く、自然や文化、歴史などを感ずることができるような川づくりを目指す。

水辺のふれあいゾーン （鶴尾橋～岩崎橋）

優れた自然、身近な緑、水辺とふれあえるエリア

健康増進ゾーン （平田橋～鶴尾橋）

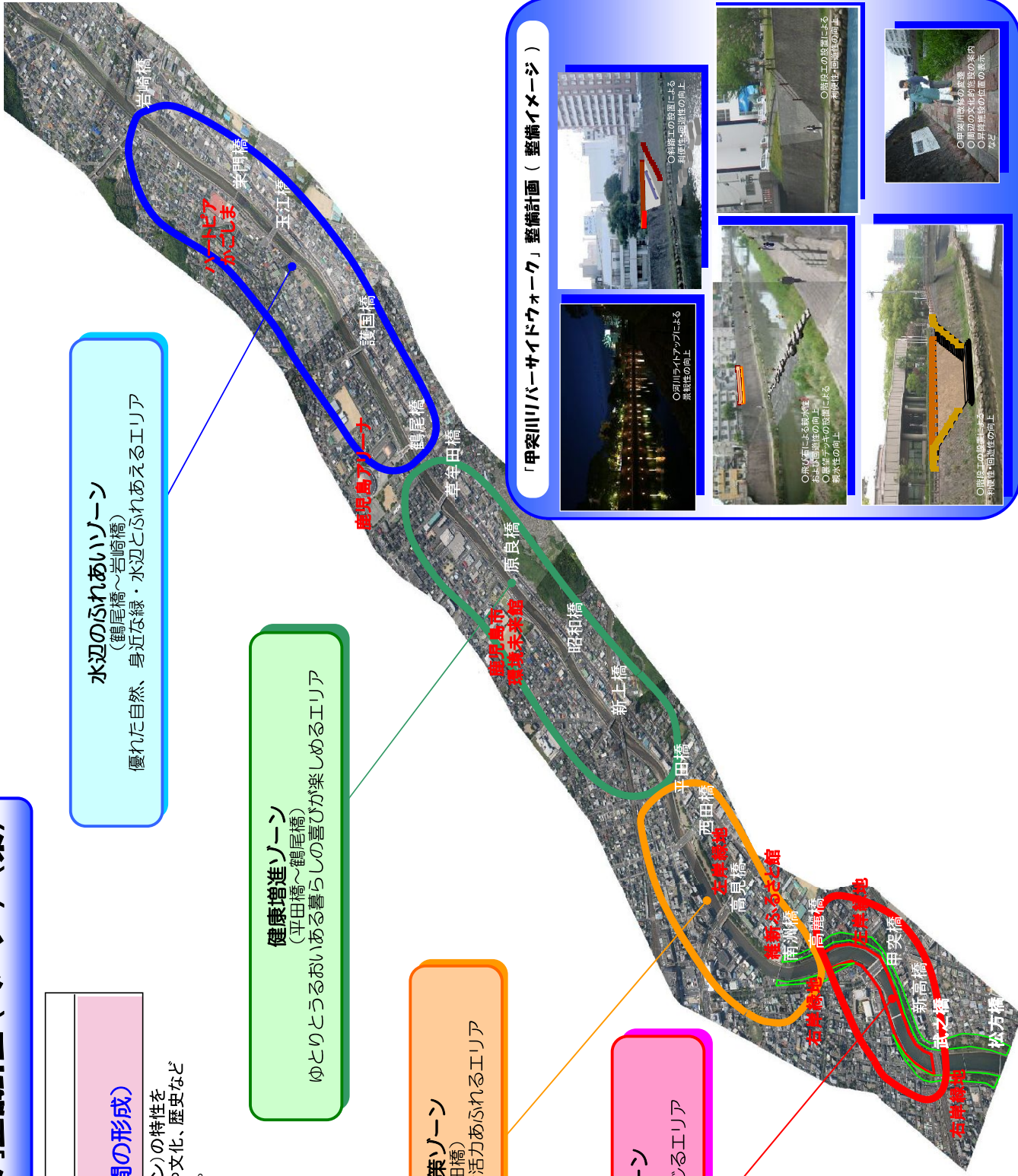
ゆとりとらうおいある暮らしの喜びが楽しめるエリア

加治屋町歴史散策ゾーン （高麗橋～平田橋）

薩摩の歴史と文化を語りつぐ活力あふれるエリア

甲突橋水辺のステーションゾーン （武之橋～高麗橋）

自然と芸術が融合したやささぎを感じるエリア



「甲突川リバーサイドウォーク」整備計画（整備イメージ）

